

2021年1月27日

各 位

会社名 アルテック株式会社
代表者名 代表取締役社長 張 能 徳 博
(コード番号 9972 東証第一部)
取締役常務執行役員 池 谷 壽 繁
問合せ先 (経理部長兼総務部長兼経営企画部長)
(TEL : 03 - 5542 - 6762)

中期経営計画の策定に関するお知らせ

当社は、中期経営計画（2017年11月期～2021年11月期の5カ年計画）の見直しを実施する旨を2021年1月14日付の「中期経営計画の見直しに関するお知らせ」で公表いたしました。この度、新たな中期経営計画（2021年11月期～2025年11月期）を策定いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 中期経営計画策定の背景

当社は、2017年1月26日付で公表いたしました中期経営計画（2017年11月期～2021年11月期の5カ年計画）に掲げた経営課題に取り組み、安定した収益基盤の構築のため、多様化する顧客ニーズに応える商品・サービスの提供およびコストコントロールの推進等の合理化・効率化に取り組んでまいりました。その結果、一定の成果を上げることができましたが、新型コロナウイルス感染症流行による経済減速をはじめとする外部環境の大きな変化等により、当該中期経営計画で掲げた最終年度の連結目標数値（売上高19,000百万円、営業利益950百万円、売上高営業利益率5.0%以上、株主資本利益率（ROE）5.0%以上）に関しましては未達となる見込みであります。よって、当該中期経営計画の見直しを実施し、2021年11月期を初年度とし、2025年を最終年度とする中期経営計画（2021年11月期～2025年11月期の5カ年計画）を新たに策定することといたしました。

2. 中期経営計画の基本方針

次の基本方針に基づき計画達成に向けて邁進してまいります。

- ① 既存事業の付加価値の創出・最適化
 - ・ 既存商権の深化
 - ・ 戦略商権の発掘
- ② 新規事業の育成
 - ・ 社内資源の有効活用
 - ・ 外部資源の活用による事業化の推進

③ 経営基盤の強化

- ・営業部門間の連携強化および事業部主導の機能別管理体制の構築
- ・間接業務やマーケティング戦略の最適化
- ・CSR・SDGs 経営への取組みおよびガバナンスの強化

3. 中期経営目標（連結）

項目	2020年11月期 (実績)	2025年11月期 (目標)
売上高	12,945百万円	20,000百万円
営業利益	649百万円	1,000百万円
営業利益率	5.0%	5.0%以上
自己資本利益率（ROE）	5.9%	8.0%以上

以 上



中期経営計画2021-2025

2021年1月27日

アルテック株式会社

(東証一部 : 9972)



【絆】 お客様との絆を深めるための行動指針

【究】 業界について幅広く、
深い知見を構築するための行動指針

【翔】 新しい技術情報を見出し、顧客の課題解決に
チャレンジするための行動指針

～世の中の動向、人々の生活環境の変化を的確に捉え
多様化するお客様のニーズに応える～

基本方針および重点施策

《社会の重要課題の解決に貢献する企業を目指す》

《基本方針》

既存事業の付加価値の創出・最適化

- ・ 既存商権の深化
- ・ 戦略商権の発掘

新規事業の育成

- ・ 社内資源の有効活用
- ・ 外部資源の活用による事業化の推進

経営基盤の強化

- ・ 営業部門間の連携強化および事業部主導の機能別管理体制の構築
- ・ 間接業務の最適化
- ・ CSR・SDGs経営への取り組みおよびガバナンス強化

《重点施策》

- ・ 既存商権で安定した収益の確保
- ・ 周辺機器への商権拡大と提案力の向上
- ・ 無人化、非接触等の社会課題の解決に貢献する商品・サービスの提供

- ・ ペットボトルリサイクル事業に取り組む
- ・ 越境ECビジネスの展開

- ・ 環境問題に取り組む企業への貢献
- ・ 競争力向上を目的としたDXの取り組み強化
- ・ 成長戦略を実現する組織体系の強化

持続可能な成長戦略の推進 注力分野「省人化」「環境問題」

省人化



サービスロボット

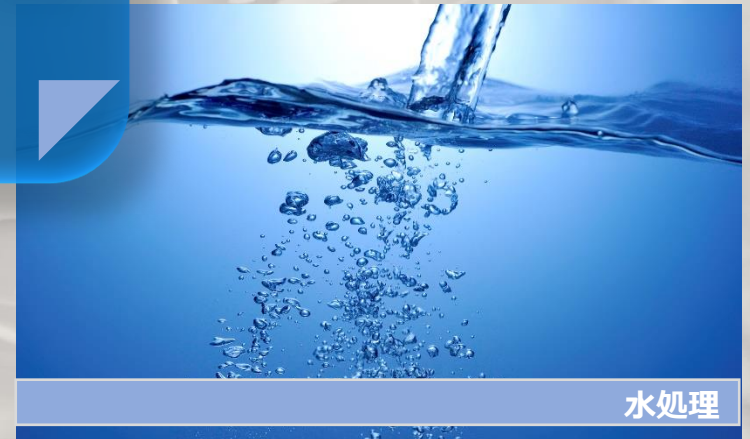


物流・ロジスティクス

環境問題



プラスチック・ペットボトルリサイクル



水処理



注力分野

省人化対策

サービスロボット

[取り扱い商品]

- 自律走行型搬送ロボット
- 自律走行フォーク型搬送ロボット
- 自律走行ナビゲーションシステム

Stöcklin
Home of Intelligents



自律走行フォーク型搬送ロボット

FE
DESIGN



ANT
system

ANT
system



自律走行型搬送ロボット

物流・ロジスティクス

[取り扱い商品]

- 自動収納庫システム
- オンデマンド自動製品梱包装置
- RFIDタグ製造および検査装置

CMC
we are engineering the future



オンデマンド自動製品梱包装置

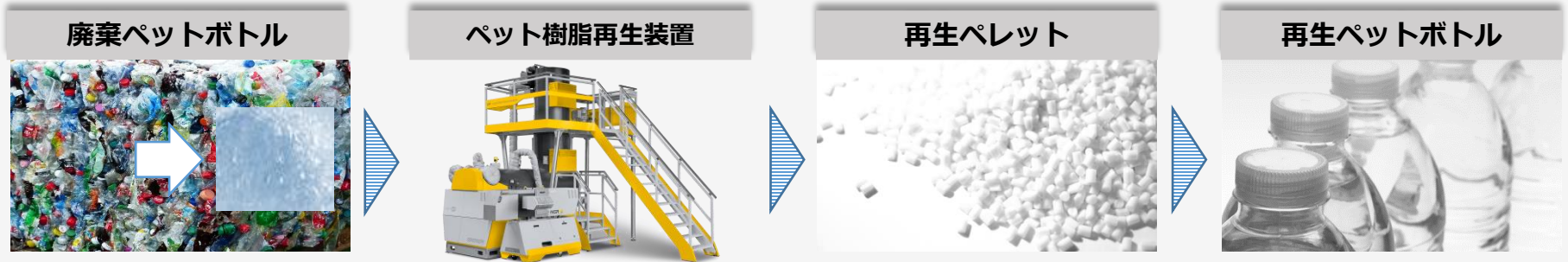
自動収納庫システム



RFIDタグ製造装置

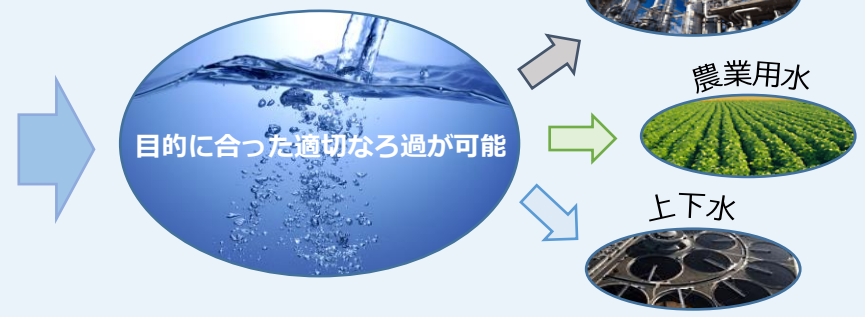
シナジー効果

ペットボトルリサイクル循環



安全な水の提供（自動洗浄式ろ過処理）

砂ろ過と遜色ないろ過精度を実現する
自動スレッド式ろ過装置



環境問題、社会問題に注力

《最終目標》

売上高

200億円

営業利益

10億円

営業利益率

5%以上

ROE

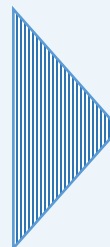
8%以上

新しい分野への取り組み

【ペットボトルリサイクル循環ビジネス】

《ボトルtoボトルで持続可能な循環型社会の実現に貢献》

- フレークを高品質なペレットに加工し、プリフォームを製造



飲料メーカー

- 再生ペットボトル



【越境ECに関わる輸出入ビジネス】

《ストーリーを通して付加価値を高めた商品の提供》

- 日中の高品質でニッチな商品
- 日中の消費者に人気の高い商品
- プライベートブランド商品の開発



日本
消費者



-
- 販売
 - 仕入

中国
越境EC
ビジネス

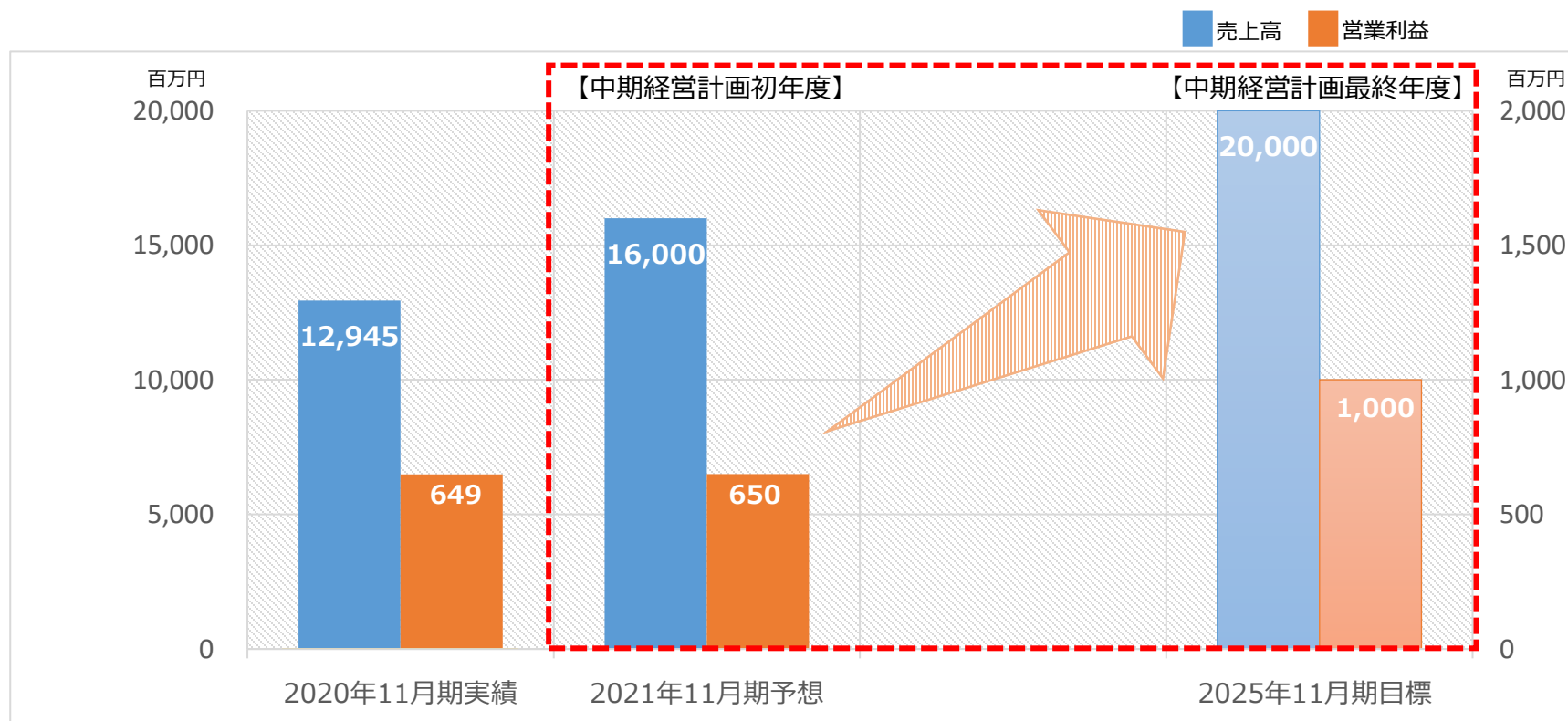
中国
消費者



経営数値目標

経営数値目標

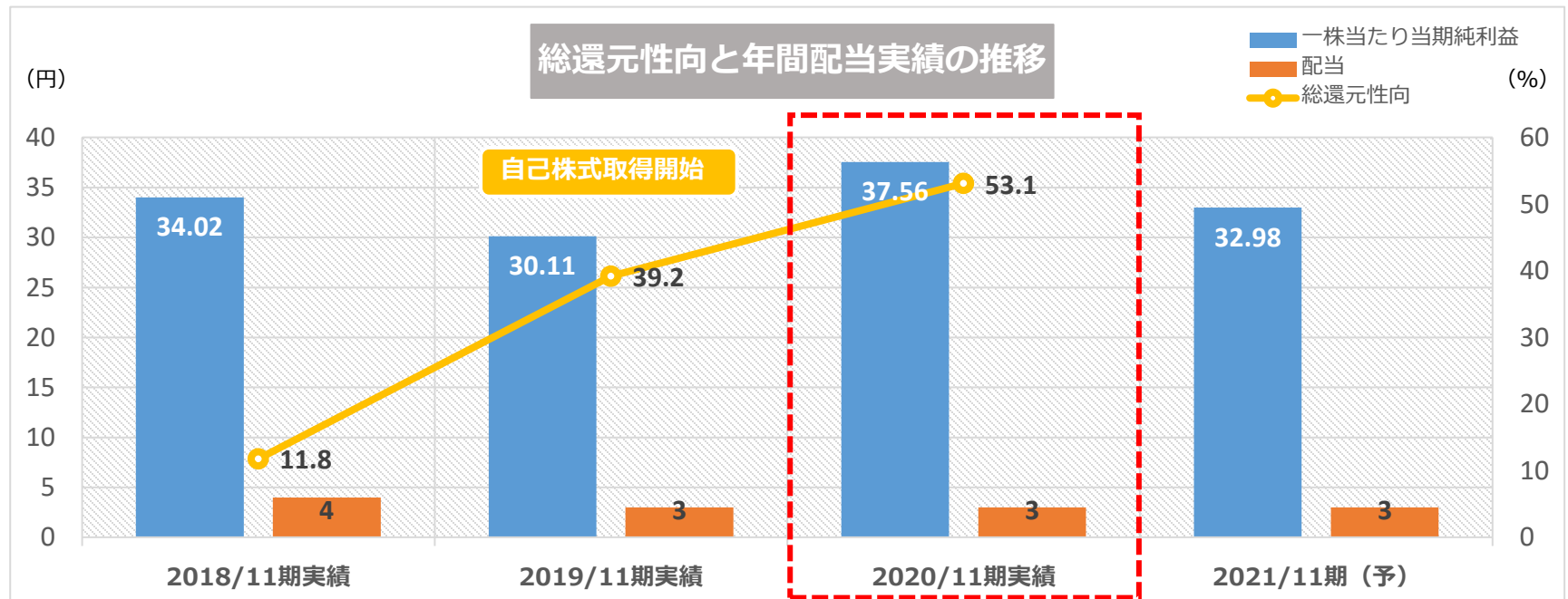
営業利益率5.0%以上、ROE8.0%以上を実現する。



営業利益率	5.0%	4.1%	5.0%以上
ROE	5.9%	—	8.0%以上

株主還元実績

- 株主の皆様への継続的かつ安定的な利益還元を最優先とし、一方で企業基盤の安定を図るために内部留保を充実させることを利益配分の基本方針としております。また、自己株式の取得につきましても、株主還元の強化および資本効率の向上のための選択肢の一つとして位置付けており、経営環境や財務体質を勘案のうえで実施を検討しております。



■ 自己株式取得の実績

	2019/11期実績	2020/11期実績
取得した株式の総数	672,500株	1,113,800株
株式の取得価額の総額	149,968,000円	269,966,400円

(将来に関する記述等についてのご注意)

- 本資料にて開示されているデータや将来予測は、本資料の発表日現在の判断や入手可能な情報に基づき、当社が判断した内容であり、潜在的风险および不確実性が含まれております。これらの目標や予想の達成および将来の業績を保証するものではありません。
- これらの情報は、今後予告なしに変更されることがあります。
- 本情報および資料の利用は、他の方法により入手された情報とも照合確認し、利用者の判断によって行って下さいますようお願いいたします。
- 本資料利用の結果生じたいかなる損害についても、当社は一切責任を負いません。